

# Midori Information



## Topics

### ☑ 竹内副知事の来訪

- ☐ 農家負担金軽減支援対策事業のご案内

## Information

### ☑ 注意喚起看板の設置状況について

- ☐ 第1回プレゼンテーション研修
- ☐ 農林水産省公式 Web マガジン aff(あふ)7月号

## Event

### ☑ 「田んぼの学校 in 白川中流域 2025」の開催

- ☐ 芦北町マンドリン定期演奏会

## ☑ 巻頭言

熊本県 農村振興局  
農村計画課

課長 野入 正憲

Since 2013~

「みどり通信」は、熊本県農村振興局や市区町村、水土里ネットなどの職員の皆さんに、農業・農村に関する様々な情報をお届けするものです。

Magazine

- ☐ 「進藤金日子メールマガジン」VOL.97



「水土里ビジョン」とは、地域の土地改良施設等の機能を将来にわたって持続的に発揮させるための計画で、2つの柱で構成されます。

## 農

村計画課長の野入です。どうぞ  
よろしくお願い致します。

皆様におかれましては、益々ご  
清栄のこととお喜び申し上げます。また、  
日頃より熊本県農業農村整備事業の推進や  
農村振興にご理解とご支援をいただき心よ  
りお礼申し上げます。

6月8日に「梅雨入り」したかと思え  
ば、同月27日には統計史上最も早い「梅  
雨明け」となりました。梅雨期は大雨によ  
る災害の発生しやすい時期であることも  
に、盛夏期に備え必要な農業用水等を蓄え  
る重要な時期でもあります。  
7月以降は猛暑との予想もあり、水不足が  
懸念されるところです。



熊本県 農村振興局

農村計画課 課長 野入 正憲

## 県

内の農業水利施設は、農業用ダ  
ム…9箇所、頭首工…144箇  
所、用水路…約570km、排水  
路…約210km、排水機場…168箇所、た  
め池…2,308箇所と多数の施設が存在し  
ます。その大半の維持管理を土地改良区の  
皆さまに担っていただいています。

結果、これらの施設が、農業産出額  
3,757億円（全国5位）を誇る今日の  
“くまもと農業”を支えてきたところで  
すが、その多くで老朽化が進行しておりま  
す。

日本の2020年の総人口は1.2615万人で  
すが、2070年には9,000万人を割り込み高  
齢化率は39%の水準になると推計されて  
います。人口減少と少子高齢化が同時に進  
行しており、労働力不足、地方の過疎化、  
コミュニティの維持困難等の影響が危惧さ  
れます。

## 基

幹的農業従事者も減少していま  
す。2000年の240万人から2022  
年には123万人へと、約20年間  
で半減しています。しかも70歳代以上が

過半を占めており、60歳未満は全体の2  
割にあたる約25万人しかない状況で  
す。この状況が続けば、今後20年で基幹  
的農業従事者は急減すると見込まれます。  
県内の土地改良区においても、連合を含め  
て76団体が設立される中、専任職員1人  
以下の土地改良区が55%を占めている状  
況です。多数の農業水利施設が存在し、老  
朽化が進行する中、人は減少し高齢化して  
いきます。

これらの課題に対して、令和7年4月に  
施行された改正土地改良法において、土地  
改良区や市町村等の関係者が共同して、将  
来の保全体制を構築する「連携管理保全計  
画（通称…水土里ビジョン）」が位置付けら  
れました。

「水土里ビジョン」とは、地域の土地改良  
施設等の機能を将来にわたって持続的に発  
揮させるための計画で、2つの柱で構成さ  
れます。

つは、農業生産基盤の保全に向  
けて、地域の関係者（土地改良  
区、市町村、JA、多面活動組



織、水利組合等）の適切な役割分担による維持管理の効率化を図るものです。具体的には、維持管理に関する役割や費用の分担、老朽化施設の更新や補修の計画を定めるものです。

二 つ目は、土地改良区の体制強化に向けて、人材確保や経営収支健全化、合併等の方針を定めるものです。

「水土里ビジョン」は、土地改良区が事業主体となり策定することとなりますが、県でも、各地域で策定された「地域計画」と連動する重要な計画と考えており、策定に向けて土地改良事業団体連合会および市町村と密に連携し支援して参ります。

現在、各地域で具体的な協議を進めておりますので、その際には色んなご意見を頂ければ幸いです。

災害への備えと同様に、施設の保全管理に向けた備えを万全にすることで、「想定外を想定内」に近づけておくことが重要です。

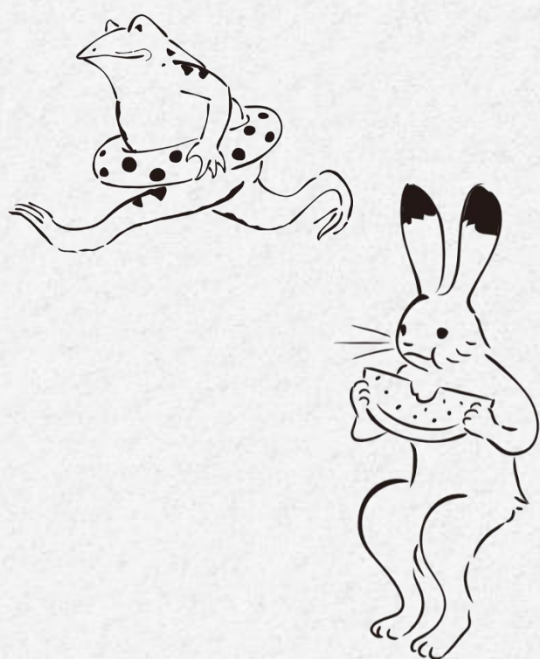
猛暑との予想の中、皆様におかれては、何卒、熱中症にもご留意の上、ご自愛頂きたいと思います。

本年度も何卒宜しくお願い申し上げます。

2025年7月 吉日

熊本県農村計画課

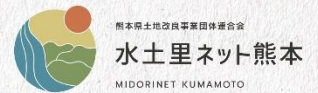
課長 野入 正憲





令和7年度  
7月23日  
(水)

## 令和7年度水土里ネット熊本 竹内副知事の来訪



### 「水土里ネットの現場力が熊本の農業を支える」



竹内副知事の講演の様子

令和7年7月23日、熊本県の竹内信義副知事が本会を訪問され、職員の皆様に向けて訓示を行われました。

農業・農村を取り巻く環境が一層厳しさを増す中、副知事からは、これまで水土里ネット熊本が農業土木の技術集団として果たしてきた役割に対し、深い謝意が述べられました。とりわけ、圃場整備や換地、施設の維持管理、災害対応など、地域に根ざした実践的な支援が、県農政に大きく貢献していると高く評価されました。

また、近年の農業・農村を取り巻く環境が厳しさを増していることから、①人口減少と高齢化、②耕作放棄地の増加、③特に中山間地域における農業経営基盤の脆弱化、④地域コミュニティの弱体化、⑤鳥獣害対策という「5つの課題」が共有されました。

これらへの対応には、水土里ネットの専門性と現場力が不可欠であり、今後も県と一体となって熊本の農業振興を支えていきたいとの思いが強調されました。

### 水土里ネットの取組みは「心強いパートナー」

また、県が掲げる「食のみやこ熊本県」の創造を通じて、都市との交流や関係人口の増加、企業による農業参入が進められる中、水土里ネット熊本が取り組む、TSMCに関連した代替農地の確保や地下水保全プロジェクトチーム（PT）、GISの活用、大津町での候補地調査などにおける多大な協力に対する感謝が述べられました。

さらに、県が推進する障がい者の活躍とあわせて、本会が取り組む女性の活躍推進や国への政策提言、広報活動「みどり通信」の発信といった取り組みにも触れられ、今後もこうした取り組みを通じて、県と連携を深めながら共に熊本の農業を支えていきたいとの期待が寄せられました。

結びにあたり、副知事は「今後も引き続きしっかりと連携し、熊本の農業を支えていただき、さらにそれを伸ばしていくことに一緒に頑張りたい」と呼びかけられ、訓示を締めくくられました。

竹内副知事の講演の様子





## 農家負担金軽減支援対策事業のご案内

～令和7年度に拡充措置が講じられました～

### 1. 地域生産基盤保全強化支援事業【利子助成】

令和7年度新規

申請期限：12月末  
(令和7年度のみ)

国の補助を受けて実施された土地改良事業等※の実施地区において、要件を満たすことが確実と見込まれる地区に対して、保全強化支援計画に従って、受益者負担金の償還利子相当額の5/6を限度として助成

※担い手育成農地集積事業（公庫の無利子貸付）の対象事業を除く。

採択要件（1～4のいずれかに該当）

1. 目標年度までに、担い手農地利用集積率が以下のとおり増加すること。

採 択 時	目 標
80%未満	10ポイント以上増加※
80～90%未満	5ポイント増加
90～95%未満	95%以上
95～100%未満	シェア増加
100%	維持

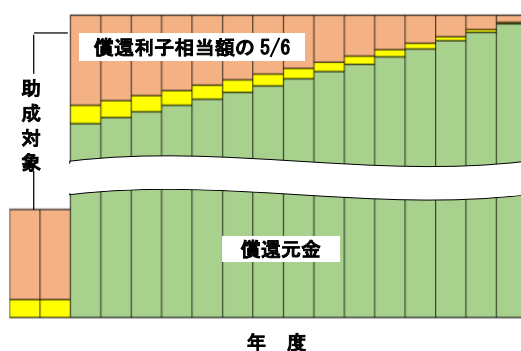
※目標集積率60%未満は採択しない。

2. 目標年度までに、高収益作物※の生産額がおおむね20%以上増加すること。

※ 高収益作物とは、主食用米と比べて面積当たりの収益性が高い作物（野菜、花き・花木、果樹など）をいう。

3. 輸出事業計画の認定規程に基づき認定された輸出事業計画との連携が図られること。
4. 先端的な技術を活用した生産方式との適合が図られること。

利子助成のイメージ



借入額が多ければ利子が大幅に軽減！

県営事業において、54百万円を6年間（合計3億24百万円）2.05%、17年償還（うち据置2年）で借り入れた場合の最終償還までの負担額

償還利子額	69百万円
△利子助成額	57百万円
<b>実質利子負担額</b>	<b>12百万円</b>

### 2. 農地有効利用推進支援事業【利子助成】

申請期限：9月末

農地耕作条件改善事業を実施し、担い手への農地利用集積率が8割以上となる地区に対して、農地利用推進計画に従って利子助成

採 択 時	目 標
80%未満	80%以上
80～100%未満	シェア増加
100%	維持

※採択時の集積率 80%以上の地区が対象に追加

- (1) 受益者負担金の償還利子相当額の5/6を限度として助成〔事業費助成型〕
- (2) 農地中間管理機構が農地の出し手（所有者）に対する賃料の一括前払に必要な借入資金に係る償還利子相当額を助成〔一括前払助成型〕

なお、災害時に利用できる災害被災地域土地改良負担金償還助成事業【利子助成】もあります。



# 熊本県

## 注意喚起看板（設置状況）

2025.7.3 現在

### 注意喚起看板の設置状況について

近年、**土地改良施設**での転落事故等の危険性が増大している一方で、土地改良施設管理者の適切な管理に加えて、施設利用者や地域住民の**安全性確保**が求められています。

凡 例	
土地改良区受益	
看板設置場所	 : R5年度設置場所
	 : R6年度設置場所

本会では、土地改良施設における安全性確保及び事故防止を目的とした「**注意喚起看板**」を製作しています。

### 今回の取組みについて土地改良区の意見

立ち入り禁止と書いた看板は設置していましたが、今回提供いただいたようなイラスト付の看板であると、**子供にも伝わりやすくより有用的で良い**と感じました。

毎年、土地改良施設に小学生を案内しているが、**看板の設置により水路を確認しやすくなった**。

工事担当理事以外の理事と施設等を見て回ることがあまりできないので、**久々に皆で施設をまわり、施設の役割・操作方法等情報を共有**できた。

役員が**危険箇所の管理について自ら認識**したので良い取組みだった。



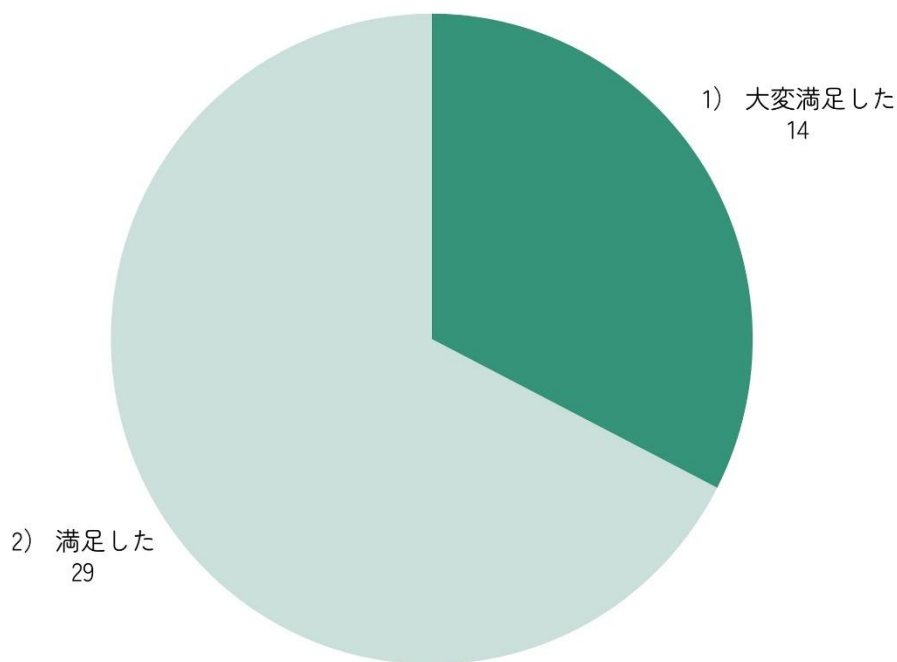


## 看板設置後のアンケート調査結果

### (問1) 今回の取組みの満足度

1) 大変満足した	14
2) 満足した	29
3) やや満足できなかった	0
4) 満足できなかった	0

● 1) 大変満足した ● 2) 満足した ● 3) やや満足できなかった ● 4) 満足できなかった



### (問2) 看板設置による効果

1) 危険箇所を再認識できた	34
2) 安全意識の醸成や向上につながった	29
3) 実際に事故等が減少した	0
4) 危険箇所への進入防止に役立った	21
5) その他	0

1) 危険箇所を再認識できた

34

2) 安全意識の醸成や向上につながった

29

3) 実際に事故等が減少した

0

4) 危険箇所への進入防止に役立った

21

5) その他

0

0 5 10 15 20 25 30 35





## デザイン一覧

令和5～6年度で、**57土地改良区**  
(連合) からの申し込みがあり、  
**1056枚**配布しました。



No.1



No.2

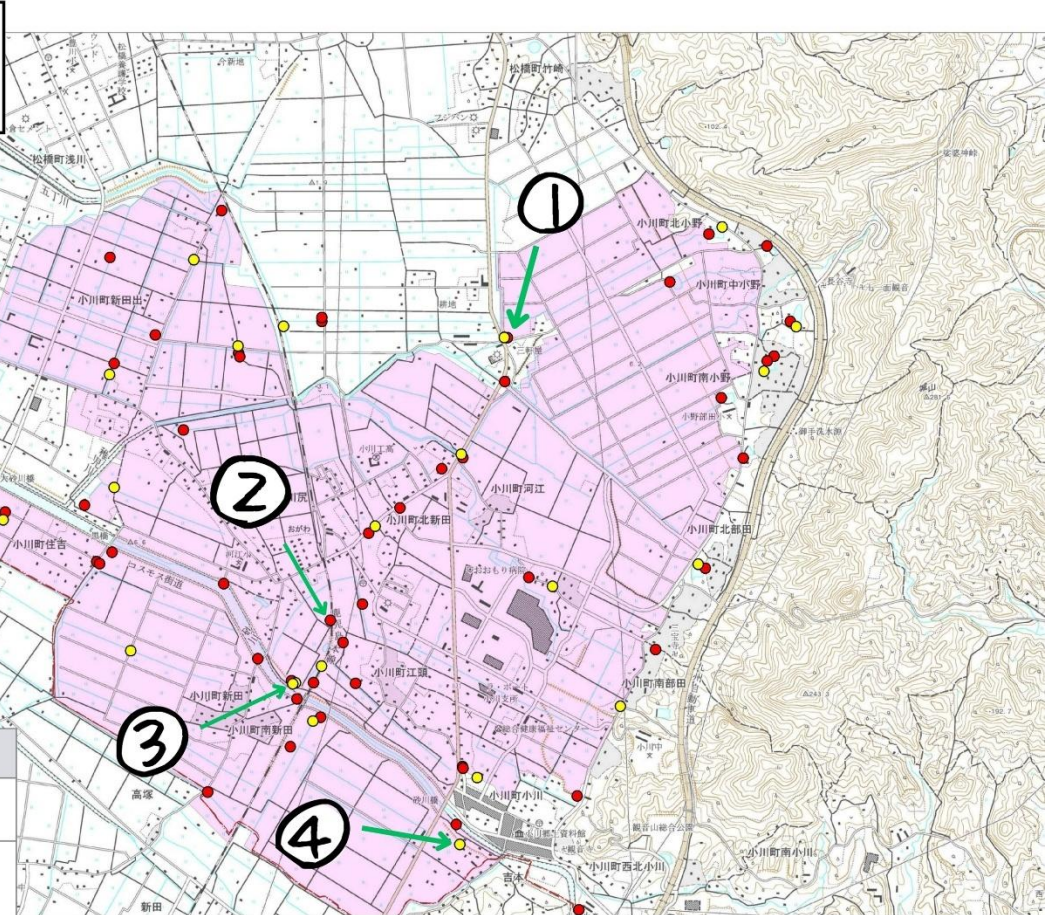


No.3





## 看板設置場所の一例



### ①三軒屋排水機場



## ②北新田導水路



### ③北新田排水機場



#### ④井手口貯水池





## 第1回プレゼンテーション研修

令和7年7月10日（木）～  
11日（金）に第1回プレゼン  
テーション研修が本会で開催  
されました。職員一人ひとりの  
プレゼンテーションスキル  
向上を目的とし、全体で計3  
回実施する予定です。



第1回目は「プレゼンテーシ  
ョン構成力（ストーリーテリ  
ング）編」ということで、論  
理構成や、ストーリーテリン  
グ、スライド作成スキルなど、  
プレゼンに必要な基礎知識  
を学びました。  
次回は9月に実施予定です。







## 7月号特集テーマ「土地改良区」

農林水産省公式Webマガジンaff(あふ) の7月号特集テーマは「土地改良区」です。

とても分かりやすく解説されているので、ぜひご一読ください！

農林水産省公式Webマガジンaff(あふ)

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

♡10K

♡5K

♡2K

♡1K

♡10

♡1



## 田んぼの学校2025 in 白川中流域

令和7年6月28日(土)に菊陽町津久礼地区にて、白川中流域土地改良区協議会が主催の**田んぼの学校in白川中流域2025**が開催されました。

この取り組みは、農業と地下水の大切さを知ってもらおうという目的となっています。

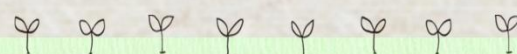


町内外の小学生とその保護者の**約30名**が参加する中、午前中は、菊陽町の田んぼにて親子で田植え体験を行いました。

蒸し暑い中での体験となりましたが、参加者は楽しく手植えの体験ができたようです。

午後からは**熊本市水の科学館**で、熊本の地下水についての学習を行いました。施設見学後は**地下水に関するクイズ**があり、今日1日の学びの再確認ができました。

10月開催予定の第2回では、**稲刈り体験**が行われます。





## マンドリン定期演奏会



水土里ネットからの情報



### 芦北町でマンドリン定期演奏会が開催されました

令和7年6月15日（土）の芦北町で芦北町マンドリン協会が主催のマンドリン定期演奏会が熊本県立芦北青少年の家文化ホールで開催されました。本会会長の竹崎会長が指揮をし、素敵な演奏を提供されました。

芦北町マンドリン協会HP

<https://ashikita-mandolin.localinfo.jp/>

♡10K

♡5K

♡2K

♡1K

♡10

♡1



# リンク一覧



- 水土里ネット熊本平野南部  
<https://kumamotoheiya.com/>
- 水土里ネット熊本市西南ホームページ  
<http://midorinet-km.jp/>
- 水土里ネット小川フェイスブックページ  
<https://www.facebook.com/小川町土地改良区水土里ネット-おがわ-979064688835896/>
- 水土里ネット美里ホームページ  
<http://misato-midori.net/>
- 水土里ネット玉名平野ホームページ  
<http://www.tamana-heiya.jp/>
- 水土里ネットおおきくホームページ  
<http://ookiku.jp/>

県内水土里ネットホームページ、ブログ、フェイスブック一覧や最新のブログ等の更新状況をご紹介します。



- 水土里ネット一の宮ホームページ  
<http://www.aso.ne.jp/~itidokai/top.html>
- 水土里ネット阿蘇ホームページ  
<http://www.aso.ne.jp/~aso-toti/>
- 水土里ネット八代平野北部ホームページ  
<http://yatsushiro-heiya.jp/>
- 水土里ネット百太郎溝フェイスブックページ  
水土里ネット百太郎溝（百太郎溝土地改良区） | Yamae-mura Kuma-gun Kumamoto | Facebook
- 水土里ネット幸野溝ホームページ  
<http://www.kounomizo.jp/>





## その他

「みどり通信」で紹介してほしい  
イベントやホームページ、ブログ  
などがあれば、ぜひ本会まで気軽  
にご連絡ください。  
配信先のメールアドレス変更等  
は、下記まで宜しくお願いします。

水と里なと熊本  
(熊本県土地改良事業団体連合会)  
総務企画課 企画広報係  
みどり通信担当者

Tel : 096-348-8801

Fax : 096-348-8011

Mail : toyozumi-ma@higosanae.or.jp

HP : <https://www.higosanae.or.jp>

HPの2次元コードはこちら



## Snap Shot

